

30年度発中畜第997号
平成30年6月15日

農場 HACCP 認証農場経営者各位

公益社団法人 中央畜産会
副会長 姫田 尚
(公印省略)

農場 HACCP 認証農場で生産された畜産製品への農場 HACCP
認証マーク貼付について

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会の事業につきましては、日頃から特段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先日お知らせしました農場 HACCP 認証農場で生産された畜産製品への農場 HACCP 認証マーク貼付については、7月4日より受付を開始いたします。ご希望の方は下記の要領で申請をお願いいたします。

記

- 1 申請者は、別添記載例を参考に申請書を作成し、中央畜産会に提出してください。
- 2 中央畜産会は、申請書の内容が「農場 HACCP 認証マークの畜産製品への貼付要領」に適合していることを確認して問題がなければ、許諾契約書2部及びマーク使用料請求書送付します。
- 3 申請者は、別添参考のとおりマーク使用料を中央畜産会の口座に振り込むとともに、許諾契約書2通に捺印の上、中央畜産会に送付してください。
- 4 中央畜産会は、許可書、許諾契約書1通を返送します。

- 5 マークの使用枚数が、予定を超えた場合には、農場 HACCP 認証マークの畜産製品への使用変更申請書を提出してください。（中央畜産会から追加のマーク使用料を請求いたします。）
- 6 今回貼付の対象とする畜産製品は、以下のとおりです。なお、今回対象にならなかった畜産製品についても、今後可能な限り貼付できるように検討してまいります。

「農場 HACCP 認証農場」又は「農場 HACCP 認証農場が所属する企業、農場 HACCP 認証農場が構成員となる農協等」が直接製造する畜産製品であって、認証農場で生産された以外の畜産物を使用していない製品とする。具体的には、認証農場で生産された畜産物以外の畜産物を使用していない牛肉、豚肉、鶏肉、牛乳及び鶏卵並びにハム、ソーセージ、ベーコン、ナチュラルチーズ、バター、ヨーグルト及びアイスクリームとする。

（詳細は【別添参考】を参照してください。）

【別添参考】

1 対象畜産製品の条件

(1) 生産段階

食肉にあつては、認証農場の家畜についてロット又は個体ごとに他のロット又は個体と区分して出荷し、と畜されたものであること。

生乳にあつては、バルククーラーや集乳車単位で他のロットと区分して集乳し、貯乳タンクも他のロットと区分して利用していること。

鶏卵にあつてはG Pセンターで箱又はトレイごとに他のロットと区分管理し出荷していること。

(2) 製造段階

工場等での処理、製造ラインを区分していること又は認証農場等以外の畜産物と同一の処理、製造ラインであっても他のロットと区分して処理製造していること。

また、ハム、ソーセージ、ベーコン、ナチュラルチーズ、バター、ヨーグルト及びアイスクリームにあつては、認証農場以外の畜産物を使用することなく製造している製品であること。

(3) 流通段階

認証農場等の畜産物であることが確認できるように流通させること。発送伝票等により、農場 HACCP 認証農場の畜産物等であることが確認できる体制を作っていること。

2 表示者の範囲及び単位

「農場 HACCP 認証農場」又は「農場 HACCP 認証農場が所属する企業又は構成員となる農協等」とする。

3 マークのデザイン



認証農場名

又は



企業名等

4 貼付マークからの把握

消費者等が貼付マークから認証農場が把握可能となるよう中央畜産会ホームページに情報を掲載する。

5 マーク使用手数料

- 年間使用枚数 100 万枚以上 別途
- 年間使用枚数 50 万枚以上 100 万枚未満 . . . 10 万円
- 年間使用枚数 10 万枚以上 50 万枚未満 5 万円
- 年間使用枚数 10 万枚以下 3 万円（個人にあつては、2 万円）

6 振込先金融機関名等

金融機関名：みずほ銀行 虎ノ門支店
預金種目：普通預金
口座番号：4119469
口座名義人：公益社団法人 中央畜産会

7 報告の義務

認証マークを畜産製品へ貼付することについて、中央畜産会から許諾された者は、毎年貼付した翌年の 5 月末日までに報告書（様式は、ホームページに掲載します。）を中央畜産会に提出する。

【別添記載例】

別記様式 1 号

平成 年 月 日

公益社団法人中央畜産会
会長 ○○○○ 殿

住所

氏名又は名称 (有)○○農場

代表者役職氏名

代表取締役 ○○○○ ⑩

担当者名 ○○○○

担当者電話番号

担当者メールアドレス

農場 HACCP 認証マークの畜産製品への使用申請書

農場 HACCP 認証マークの畜産製品への貼付要領の規定に基づき、下記のとおり農場 HACCP 認証マークの使用の許諾を得たいので、関係書類を添付の上、申請します。

記

- 1 許諾を得ようとする農場 HACCP 認証農場由来畜産製品について
 - (1) 農場 HACCP の認証番号及び畜産製品の種類
農場 HACCP の認証番号：中央畜産会第○○号
畜産製品の種類：鶏卵
 - (2) 商品概要書（農場 HACCP 認証基準の第 3 章 2 家畜・畜産物の特定を参照）
別添 1 のとおり（商品ごとに別葉にすること）
- 2 生産から製造・販売の特定状況について
別添 2 のとおり
- 3 認証マーク使用枚数
20 万枚／年

注：農場 HACCP 認証書の写しを添付すること

商品概要書

申請者 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇氏名又は名称 (有)〇〇農場

1 農場 HACCP 認証農場由来畜産製品の種類等

(1) 畜産製品の種類 鶏卵

(2) 生産、製造、出荷及び販売の方法

鶏卵は認証農場専用GPセンターから出荷から出荷し、発送伝票等により、農場 HACCP 認証農場の畜産物等であることが確認できる体制をとっている。

2. 当該畜産物の販売先

販売者氏名又は名称 A <u>〇〇株式会社</u> <u>〇〇店</u>	住所 <u>〇〇県〇〇市〇〇町〇〇</u>	連絡先 <u>〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇</u>
販売する当該畜産製品 <u>鶏卵</u>		
販売形態 <u>店頭において 10 個パック及び 6 個パックを販売</u>		
認証マークの表示方法 <u>パック内表示票に貼付</u>		
販売者氏名又は名称 B	住所	連絡先
販売する当該畜産製品		
販売形態		
認証マークの表示方法		
販売者氏名又は名称 C	住所	連絡先
販売する当該畜産製品		
販売形態		
認証マークの表示方法		

生産から製造・販売の特定状況

(1) 当該畜産製品の流通経路図 (*1)

農場→G Pセンター (認証農場専用G Pセンター、パック詰め・認証マーク表示貼付)
→販売先店舗

(2) 生産から製造、販売にかかる製造者、事業者等氏名・名称、住所、
連絡先 (*2)

生産 ○○(株)○○農場 ○○県○○市○○町○○ ○○-○○○○-○○○○
販売 ○○(株) ○○県○○市○○町○○ ○○-○○○○-○○○○

(3) 生産・出荷～販売にかかる契約等の締結状況 (運送、製造・処理、流通ルート
にかかる覚書等の締結状況) 又は流通ルート・区分の特定の方法

運送業者とは、認証マーク製品の分別流通に関する覚書を締結している。

注: *1 生産から製造・販売にいたるまでの経路図
*2 複数となる場合には、別様として一覧表で添付